



【読書】キャラクター「おっほん」

おっほんシート

札幌市立南白石小学校

読書センターとしての機能

■全学年 「図書ボランティアによる 読み聞かせ」

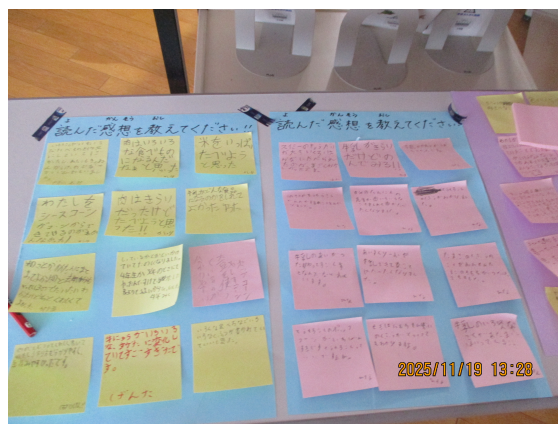
今年も図書ボランティアの横山恵さんによる読み聞かせがありました。学年に合わせた本を横山さんが選んで、じっくりお話を聞く機会が設けられました。読み聞かせが始まるとみんな引き込まれて聞いていました。感想もいろいろなものが発表されました。



学習センターとしての機能

■3年生 「博士ブックを作ろう」

「すがたをかえる大豆」の学習で、自分たちが選んだ材料がどのように変化するかを図書館の本で調べ、「博士ブック」を作りました。作った「博士ブック」は図書館に置いて、学校の人みんなに見てもらおうことにしました。図書館の本を活用したり、展示したりすることで学習意欲が高まりました。見た人たちからのコメントも励みになりました。



情報センターとしての機能

■図書委員会 「本しりとり」

図書委員会では、図書館の利用者数を増やすため、また、全校児童にいろいろな本を知ってもらうためにイベントを企画しました。しりとりをゴールまで達成した人には、景品として、図書委員が手作りしたしおりをプレゼントしています。委員会メンバーも気合いを入れて準備していました。

